

常務理事	事務長	担当

健康保険 被保険者報酬月額算定基礎届

事業所記号		社労士コード											
㊦被保険者証番号		㊩被保険者の氏名		㊨生年月日		㊧種別		㊤ ㊦ 従前の標準報酬月額		㊫従前の改定月・原因			
報酬月額								㊳ 支払基礎日数17日以上 の月の報酬月額の総計		㊴ 適用年月		㊲ 備考 遡及支払額 昇(降)給差の月額 昇(降)給月	
㊱算定基礎届 の報酬支払 基礎日数		㊭通貨による ものの額		㊮現物による ものの額		㊰合 計		㊵ 平均額		㊶ 修正平均額			
								㊷ ㊸ ※決定後の標準報酬月額		㊹※改定予定月		㊺※作成原因	
㊦		㊩		㊨		㊧		㊤健康 千円		㊦厚 千円		㊫ 年 月	
㊱		㊭		㊮		㊰		㊵		㊶		㊲	
4月 日		円		円		円		㊵		㊶		㊲	
5月 日		円		円		円		㊵		㊶		㊲	
6月 日		円		円		円		㊵健康 千円		㊦厚 千円		㊹ ㊺	
㊦		㊩		㊨		㊧		㊤健康 千円		㊦厚 千円		㊫ 年 月	
㊱		㊭		㊮		㊰		㊵		㊶		㊲	
4月 日		円		円		円		㊵		㊶		㊲	
5月 日		円		円		円		㊵		㊶		㊲	
6月 日		円		円		円		㊵健康 千円		㊦厚 千円		㊹ ㊺	
㊦		㊩		㊨		㊧		㊤健康 千円		㊦厚 千円		㊫ 年 月	
㊱		㊭		㊮		㊰		㊵		㊶		㊲	
4月 日		円		円		円		㊵		㊶		㊲	
5月 日		円		円		円		㊵		㊶		㊲	
6月 日		円		円		円		㊵健康 千円		㊦厚 千円		㊹ ㊺	
㊦		㊩		㊨		㊧		㊤健康 千円		㊦厚 千円		㊫ 年 月	
㊱		㊭		㊮		㊰		㊵		㊶		㊲	
4月 日		円		円		円		㊵		㊶		㊲	
5月 日		円		円		円		㊵		㊶		㊲	
6月 日		円		円		円		㊵健康 千円		㊦厚 千円		㊹ ㊺	
㊦		㊩		㊨		㊧		㊤健康 千円		㊦厚 千円		㊫ 年 月	
㊱		㊭		㊮		㊰		㊵		㊶		㊲	
4月 日		円		円		円		㊵		㊶		㊲	
5月 日		円		円		円		㊵		㊶		㊲	
6月 日		円		円		円		㊵健康 千円		㊦厚 千円		㊹ ㊺	

社会保険労務士記載欄	

令和 年 月 日 提出

受付日付印

事業所所在地 〒	
事業所名称	
事業主氏名	
電 話	()局 番

◎※印欄は、記入しないでください。
◎記入方法並びに印字されている数字の説明が裏面に
ありますので、よく読んで記入してください。

ふくおかICT健康保険組合

【元号・被保険者種別の説明】

元 号 5:昭 和 7:平 成

被保険者種別 1:男 子 2:女 子

【記 入 の 方 法】

1. 7月1日以前に被保険者の資格を喪失している者については記入しないこと。
2. ㊦欄には、報酬のうち、臨時に受けたもの及び年3回以下で支払われるもの以外のもので通貨で支払われた賃金、給料、俸給、手当、賞与その他いかなる名称であるかを問わず、労働者が、労働の対償として受けたすべてのものの額を、それぞれ該当の欄に記入すること。
3. ㊧欄には、報酬のうち、食事、住宅、被服など通貨以外のもので支払われたものについて、健康保険法第46条又は厚生年金保険法第25条の規定によって健康保険組合が定めた価額によって算定した額を、それぞれの該当の欄に記入すること。
4. ㊨欄には、㊩欄の額を報酬支払の基礎となった日数17日以上月の数で除して得た額を、記入すること。
5. ㊪欄の「遡及支払額」には、算定基礎月内に支払われた通常給以外の報酬を、「昇(降)給差の月額」には昇(降)給により増(減)額された額の月額を、「昇(降)給月」には、昇(降)給又は遡及分の支払が行われた月を、それぞれの該当の欄に記入すること。